

評価(成果と効果)

取組みによる成果	5年後にめざす姿に対する効果
<p>①消防団員の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代や女性を中心に、各種イベント会場や成人式において団員募集を行ったことにより、10代及び20代の54人が新規入団した。 ・商工会との細目協定締結により会員事業所へ団員募集ポスター1,500枚を配布することができた。 	<p>消防団活動の周知と消防団員の確保につながった。</p>
<p>②若い世代への消防団活動の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生(5校、約800人)及び純心大学生に対して消防団活動の周知を行うことができた。 ・高校生消防防災サポーター育成講習に、9校から48人の高校生が受講した。 	<p>消防団活動の周知が図られたことで、高校生及び大学生の防火防災に対する関心が高まった。</p>
<p>③消防自動車等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防車両を8台更新した。 ・消火栓を3基、防火水槽を1基、新規設置した。 	<p>消防車両や消防水利の整備により、地域の消防力の充実につながった。</p>
<p>④総合消防情報システムの更新</p> <p>システム再構築に係る実施設計を行った。</p>	<p>更新工事に係る事務が進んだことにより、119番受報及び災害、救急対応を継続できる体制に近づいた。</p>

評価(問題点とその要因)

5年後にめざす姿に対する問題点	問題点の要因
<p>①消防団員の確保</p> <p>団員加入促進活動を行っているが、消防団員の充足率は93.0%で、新規入団者数は十分と言えない。</p>	<p>人口減少や就業構造の変化により、新規入団につながっていない。</p>
<p>②若い世代への消防団活動の周知</p> <p>市内全高校へ参加の呼びかけを行ったが、消防団講話の参加は5校で、高校生サポーター育成講習は9校となっており、参加校が少ない。</p>	<p>学業やクラブ活動が優先されていると考えられる。</p>
<p>③消防自動車等の整備</p> <p>将来、消防車両の更新や消防水利の整備が計画的に進めることができるか、不透明になっている。</p>	<p>車両価格や工事費が年々高騰しており、今後さらなる高騰が懸念される。</p>

今後の取組方針

①消防団員の確保

- ・引き続き若い世代や女性を対象として消防団PRを継続するとともに、本年4月に結成した若手消防団員からなる消防団加入促進チームによる広報を行い、団員確保につなげる。
- ・商工会と連携した消防団活動の支援として会員事業所への防火防災講話を行い活動への理解を図り、団員が活動しやすい環境づくりを進めていく。

②若い世代への消防団活動の周知

- ・消防局管内のすべての高校で消防団員による講話の実施をめざすとともに、講話を行う消防団員に新たに消防団加入促進チームのメンバーを加える。
- ・大学と連携し消防団活動の周知と団員募集を引き続き行い、消防団に関心を持ってもらい、学生消防団員の確保につなげる。

③消防自動車等の整備

- ・車両等を適切に維持管理して長寿命化を図るとともに、小型化、低廉化を踏まえて、計画的な整備を行う。

④総合消防情報システムの更新

- ・再構築工事を行い、システム障害を回避し安定運用を図る。

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成29年度	平成30年度	
1	(事業名) 団員加入促進事業費 【予防課】 (事業目的) 消防団員の加入を促進することにより、地域 消防・防災力の充実に図る。 (事業概要) 広く市民に消防団活動のPRを行い、消防団 員の入団促進と活動しやすい環境づくりに取り 組む。	実施年度	継続		
		成果指標	消防団員の充足率		
		目標値	97.0 %	98.0 %	
		実績値	93.9 %	93.0 %	
		達成率	96.8 %	94.9 %	
		決算(見込)額	273,157 円	770,466 円	
		成果指標及 び目標値の 説明	消防団員の増により地域の消防体制が充実することから、消防団員の充足率(定員に対する現員の割合)を成果指標とした。 基準値83.9%(平成27年度)を平成32年度までに93.0%とすることを目標としていたが、平成29年度に長崎市の実状に合うよう条例定数の改正を行ったことから令和2年度の目標値を100.0%に修正し、平成30年度は98.0%を目標値とした。 ・条例定数改正前 3,314人 ・条例定数改正後 2,944人		
		取組実績 、成果・課題 等	(取組実績) ・団員募集チラシの配布(5,000枚) ・イベント等における消防団活動のPR ・市内の6大学へ団員募集のポスター掲示 (成果・課題等) 新たに高校や大学での消防団活動のPRを実施したが、今後も消防団活動のPRを継続していく必要がある。	(取組実績) ・団員募集チラシの配布(5,000枚) ・イベント等における消防団活動のPR ・高校や大学での消防団活動のPR ・SNSを活用した団員募集及びポスターを制作し商工会へ会員事業所への配布依頼 (成果・課題等) 高校や大学での消防団活動のPRに加えて、SNSを活用した消防団募集動画配信などを実施したが、今後も若い世代に向けた消防団活動のPRを継続していく必要がある。	
2	(事業名) 総合消防情報システム更新 【指令課】 (事業目的) 平成19年3月から運用している総合消防情報システムを再構築することにより、機器類の経年によるシステム障害を回避し安定運用を図る。 (事業概要) 総合消防情報システムを再構築する。 【事業期間】平成30年～令和2年度 【総事業費】1,161,263千円 【事業費累計】13,415千円	実施年度	平成30年～令和2年度		
		成果指標	事業進捗率(事業費ベース)		
		目標値	1.1 %		
		総事業進捗率	1.1 %		
		達成率	100.0 %		
		決算(見込)額	13,414,556 円		
		当該年度執行率	1.1 %		
		成果指標及 び目標値の 説明	事業の進捗を客観的に判断できる数値として、総事業費に占める事業費累計の割合を事業の進捗率とし、成果指標とした。 当該年度の予算を含めた事業進捗率を目標値とする。		
取組実績 、成果・課題 等	(取組実績) システム再構築に係る実施設計を行った。 (成果・課題等) システム再構築に係る実施設計を行い、計画どおり進捗している。				